



道しるべ

《人と自然にやさしい里づくり 住み続けたい亀ヶ森》

発行 亀ヶ森地区

コミュニティ会議

〒028-3204

花巻市大迫町亀ヶ森 8-24-8

平成 27 年 3 月 No. 53

産業廃棄物最終処分場整備地

右記の除外を求めて種々活動を続けて来ましたが二月十三日、県生活環境課の佐々木特命課長から八幡平市に決定した旨連絡がありました。

亀ヶ森地区の皆さんには御心配をおかけしたり、特段のご協力を頂いたりして漕ぎつけたゴールでありホッとしましたところ です。

前会長が進めてきた『人と自然にやさしい里づくり 住み続けたい亀ヶ森』を貫くことができました。

感謝と敬意を申し上げます。ありがとうございました。

このように亀ヶ森を除外する力になった理由に

①江刺市のいわてクリーンセンター視察研修

②県の説明会に亀ヶ森以外の住民や議員を含む一五〇名も出席して多くの意見を述べたこと。

③資料を各世帯に配布し、八七三名に及ぶ署名が集まったこと。

④県への署名提出の場に花巻選出の四県議が立ち会って下さったこと。

⑤美化推進部会研修会開催
講師

花巻市環境マイスター高橋文一氏

⑥野鳥の会など他団体の支援があったこと。

⑦歴史家の指導があったこと。などがあげられます。

整備地除外運動の取り組みをきっかけに亀林会は、講演会『官沢遺跡・土偶について』を大迫活性化センターで開催しました。これに五四名が参加者して地区内の縄文遺跡について認識を深めました。

さらに、『和賀・稗貫の百姓一揆』に関する講演と紙芝居の上演も行われました。

今後のコミュニティ活動は、各種団体の力をお借りしたり、コミュニティ会議が補助したりしながら郷土史、文化、産業など多方面からの地域づくりを進める必要があることに気付かされました。このような動きを創る中で地区民が地区の在りようを考えるようにしたいものです。

文責 会長 高橋正克

幹事会開催

二月十七日、川村地域づくり支援監を招いて開きました。

まず、支援監から地域づくり交付金の用途について、「自治公民館の備品購

入補助は二分の一以内、他は受益者(公民館)負担。ただし、自主防災備品で品目を例示されたものを除く。」と説明がありました。

各公民館では、来年度の計画を立てて、三月中旬ごろ(コミュニティの計画立案前)までに事務局へ相談してください。

次に本年度の事業および予算執行の報告をして協議しました。その結果、次のようにそれぞれの実施とその予算執行が承認されました。

①亀林会『五郎清水の環境整備』
②七区自治公民館

『自主防災用具保管庫整備』
(自主防災用具保管庫整備につきましては、七区以外の各自主防災会宛に設置が必要どうかの希望の確認文書を送付済みです。)

③婦人消防協力隊『Tシャツ購入補助』

コミュニティ会議では職員を募集します。

募集期間 三月二日から十三日まで
詳しくは、裏面をご覧ください。

事務局職員募集中！

亀ヶ森地区コミュニティ会議では、事務局員としてフルタイムで働くことができる、地域づくりに意欲のある方を募集しています。



□ □ 募集内容 □ □

○職種・人数

亀ヶ森地区コミュニティ会議 事務局書記長 1名

○業務内容

- ① 亀ヶ森振興センター（亀ヶ森地区農業構造改善センター）の管理業務全般
- ② 亀ヶ森地区コミュニティ会議の事業実施に係る企画立案、総合調整等事務局事務全般
- ③ 市の証明書（住民票等）発行事務補助

○雇用期間

平成 27 年 4 月 1 日～ 土日祝日、年末年始を除く平日

○勤務形態

勤務地：亀ヶ森振興センター

勤務時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分(休憩 60 分)

○賃金等

月額賃金：141,900 円

有給休暇：年間 12 日（初年度）

賞与：なし

諸手当：時間外勤務手当、所定の旅費支給あり

加入保険：労働保険（労災・雇用保険）、社会保険（健康保険・厚生年金）



○応募資格

亀ヶ森地区在住の方で、以下の条件すべてを満たす方とします。

- ① 高校卒業程度の学歴のある方
- ② 普通自動車運転免許をお持ちの方
- ③ パソコン操作（ワード、エクセル等）ができる方

○応募方法

市販の履歴書に所定の内容を記入し（要写真添付）、**3月13日（金）**までに、亀ヶ森地区コミュニティ会議事務局（亀ヶ森振興センター内）に提出してください（郵送可）。

○選考方法

3月17日（火）に個別面接を行います（詳細は改めて連絡します）。

○応募・問い合わせ先

花巻市大迫町亀ヶ森 8-24-8 亀ヶ森地区コミュニティ会議事務局
（亀ヶ森振興センター内） 電話 48-2668